



製造拠点省力化機器導入促進補助金

1 | 目的

人手不足が深刻化する製造拠点において、持続可能な生産体制の構築及び生産性向上・競争力強化の促進を図ることを目的とする。

2 | 補助対象者

さっぽろ連携中枢都市圏^{※1}域市町村内に本社及び工場を有する中小製造業及び建設業^{※2}

※1「さっぽろ連携中枢都市圏」とは、札幌市及び近郊11市町村（小樽市、岩見沢市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村、南幌町及び長沼町）のことをいいます。

※2 建設業については工事で使用する資材の加工等を行うための常設の拠点を有するものに限り、ます。

3 | 補助対象事業

自社の製造拠点における省力化に資する取組

4 | 補助金額

補助対象経費の1/2以内、上限額150万円

5 | 補助件数

12件(令和5年度採択案件)

- 工場内リアルタイム情報伝達体制、段取り時間削減による省力化プロジェクト(株式会社イチムラ)
- 生産現場を繋ぐ「見える化「見えるか?」」遠隔臨場による生産管理(及川鉄工株式会社)
- 家具製造用3D・CAD/CAM ソフト利用による建具製造の省力化(株式会社岡田建具製作所)
- 電気自動車(EV)向け放熱材料の検査効率向上(株式会社FJコンポジット)
- 手選別からAI自動選別機器活用による省力生産・加工デルの構築(三晃化学株式会社)
- 商品情報自動印字化計画(株式会社トップ・ラン)
- 工場の省力化に向けたファーストステッププロジェクト(富士屋鉄工株式会社)
- プラスチック原料搬送の機械化による省力化とリサイクル促進(有限会社北海化成工業所)
- ピッキングリフト導入で作業の省力化を実現～高付加価値ワインの提供へ(北海道ワイン株式会社)
- 生産管理の情報共有システム導入による省力化事業(有限会社前川機械工作所)
- 機械化で世界へ北海道の味を(株式会社丸一土井水産)
- 作業分析を反映した作業手順習得による生産性向上対策(株式会社ワールド山内)

6 | 補助対象経費

本事業実施に係る以下の経費

- 機器等導入費 ●通信費 ●外注費 ●その他本事業の遂行に必要と認められる経費

7 | 申請の受付・問い合わせ

公益財団法人北海道科学技術総合振興センター(ノーステック財団)ビジネスソリューション支援部
〒001-0021 札幌市北区北21条西12丁目 北海道大学構内 コラボほっかいどう
TEL:011-792-6119 URL:https://www.noastec.jp



※令和6年度事業詳細は、市ホームページなどで公開する公募要領等をご確認ください。